

世界が 懸念 していること

2026年8月

目次

1

ハイライト

2

国別スポットライト:
英国

3

調査手法

世界が懸念していること？

イプソスの「世界が懸念していること」調査では、世界30か国で現在最も重要な社会問題や政治問題は何であると考えているのかを調査し、最新のスコアとその背景を10年分のデータをもとに探ります。

本レポートでは、以下の3つの指標について、世論の動向を追跡しています：

- **懸念事項：** 自国が直面している最大の懸念
- **進むべき方向：** 自国が正しい方向に向かっているか、あるいは間違った方向に向かっているかについての見解
- **経済状況：** 自国の現在の経済状況が良好か、あるいは悪化しているかについての評価

各国および各懸念事項ごとの調査結果の詳細な内訳も、ご要望に応じてご提供可能です。

詳細については、
Joseph.Nadler@ipsos.com
までお問い合わせください。

今月のハイライト

懸念

30か国平均で、犯罪と暴力が最大の懸念事項となっており、32%がこれを重大な問題と捉えています。ペルー、メキシコ、チリ、スウェーデン、イスラエル、ブラジル、フランス、コロンビア、イタリアの9か国では、自国における最大の懸念事項としてこれを選んでいました。

29%が、インフレ、貧困、失業を主要な懸念事項として挙げています。これは、世界中で物価の上昇が始まった2022年春以来、インフレに対する懸念が記録した最低水準の一つです。また、今年の2月と3月にも29%まで低下していました。

気候変動への懸念は、北半球の多くの地域で大幅に高まっています。ハンガリー(+16ポイント)、韓国、英国、スペイン(いずれも+8ポイント)で最も大きな上昇が見られました。

方向性

30か国の平均では、39%が自国は正しい方向に向かっていると回答した一方、61%は自国が誤った方向に向かっていると回答しています。8月時点で、ペルー人の47%が自国は正しい方向に向かっていると回答しました。6月、フジモリ大統領の当選前には、ペルーで自国が正しい方向に向かっていると答えたのはわずか12%に過ぎませんでした。今月の数値は、新型コロナウイルスのパンデミックが始まって以来、ペルーにとって最も前向きな結果となっています。

その他の国・地域では、アンディ・バーナム氏が首相に就任してからの最初の調査月となる英国において、27%が自国が正しい方向に向かっていると回答しており、これは8ポイントの上昇となっています。

経済

30か国平均では、37%が自国の現在の経済状況を「良い」と評価している一方、63%が「悪い」と評価しています。

シンガポールは最も楽観的で、76%が経済状況を「良い」と感じています。

対照的に、フランスでは経済状況を「良い」と答えたのはわずか9%にとどまっています。ハンガリーは2番目に悲観的な国であり、経済が良好な状態にあると考える人は18%にとどまり、前月から11ポイント低下しています。

南アフリカでは37%が経済状況は良好だと感じており、今月は13ポイント上昇しています。

国別の主な懸念事項

犯罪/暴力

- ペルー (64%)
- メキシコ (59%)
- チリ (54%)
- スウェーデン (55%)
- イスラエル (48%)
- ブラジル (47%)
- イタリア (39%)
- フランス (36%)
- コロンビア (37%)

インフレ

- トルコ (51%)
- カナダ (49%)
- オーストラリア (49%)
- 米国 (43%)
- 日本 (35%)

失業

- 南アフリカ (63%)
- シンガポール (60%)
- アルゼンチン (55%)
- インド (45%)
- 韓国 (44%)

移民管理

- アイルランド (39%)
- スペイン (39%)
- オランダ (38%)
- 英国 (36%)
- ドイツ (32%)

汚職、経済的・政治的スキャンダル

- インドネシア (74%)
- タイ (51%)
- マレーシア (53%)

医療

- ハンガリー (64%)
- ポーランド (42%)

税金

- ベルギー (43%)

国別の主要データ

47%

のペルー人が、自国が正しい方向に向かっていると答えており、先月より21ポイント増加しています。

27%

のイスラエル人が、自国が正しい方向に向かっていると答えており、2026年7月より4ポイント低下しています。

33%

のタイ人が、犯罪を懸念しており、これは2024年2月以来の最高水準となっています。

39%

のスペイン人が、移民管理について懸念を抱いており、前月より11ポイント上昇しています。

49%

のオーストラリア人がインフレを懸念しており、先月から4ポイント上昇しています。

40%

のポーランド人が、軍事的対立を懸念しており、先月と比べて9ポイント上昇しています。

さらに詳しく
知りたいですか？

調査対象の全30か国ごとの
個別レポートを作成しました。

こちらまでお問い合わせください。

joseph.nadler@ipsos.com

世界が懸念していること 2026年8月

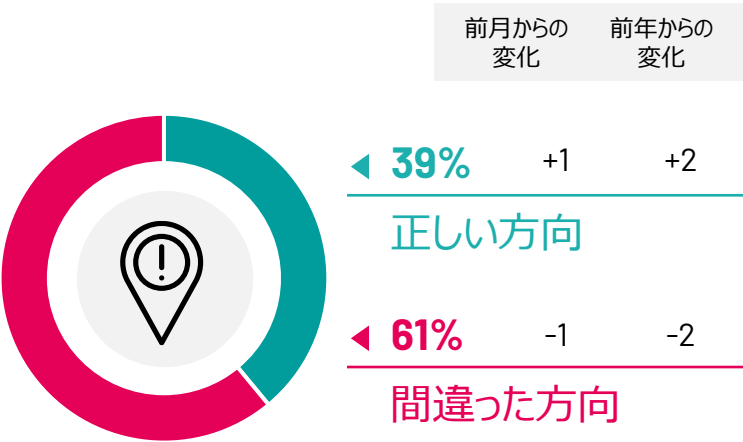
最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

		前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪と暴力	32%	=	=
インフレ	29%	-1	-1
貧困と社会的不平等	29%	=	=
失業	29%	=	+1
汚職、経済的・政治的スキャンダル	27%	-1	+1

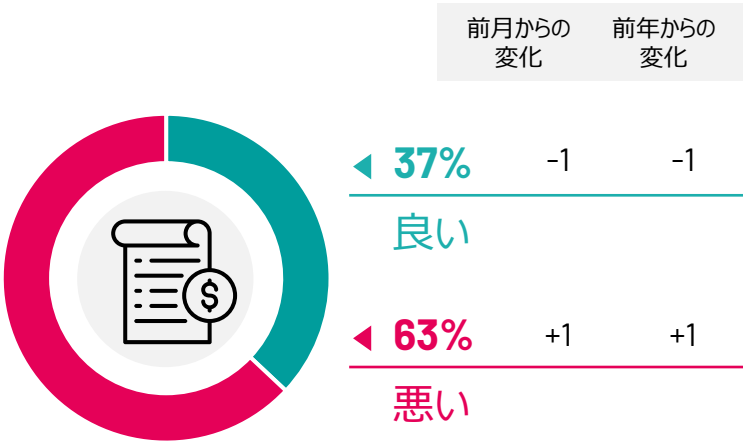
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。

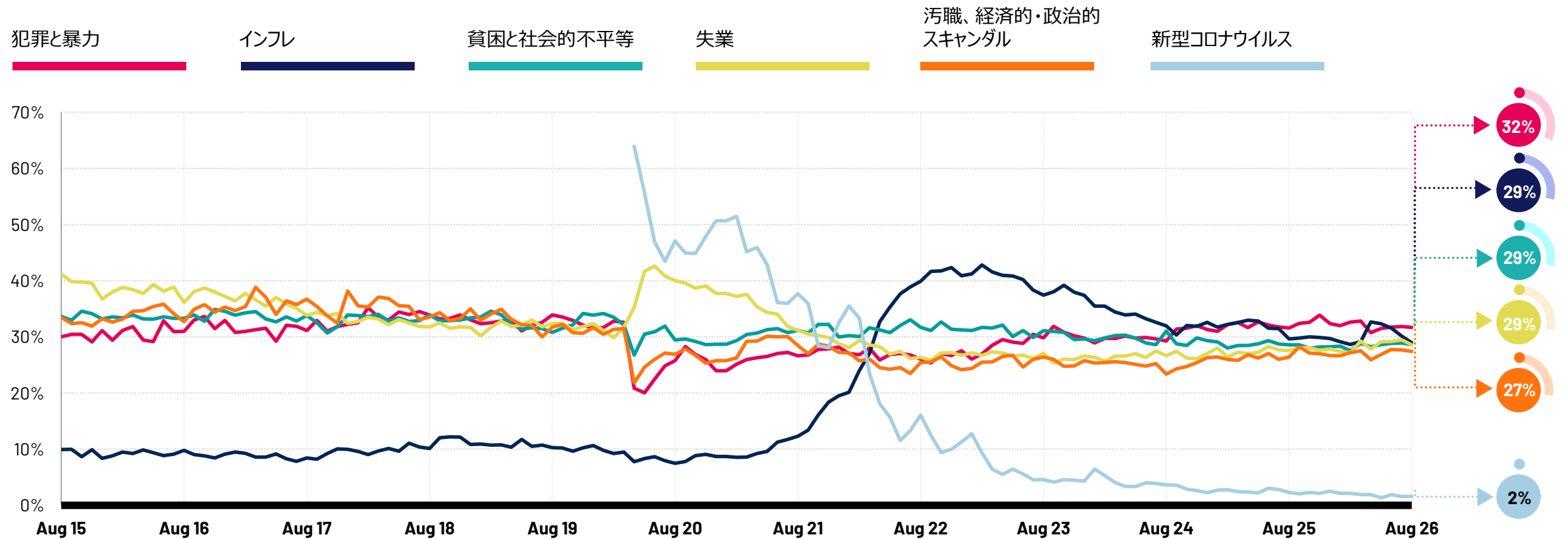


対象: 参加30か国の16〜74歳の24,531名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年7月17日〜2026年8月7日)
出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査期間: 2026年8月



世界の懸念: 長期的トレンド

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。世界各国平均

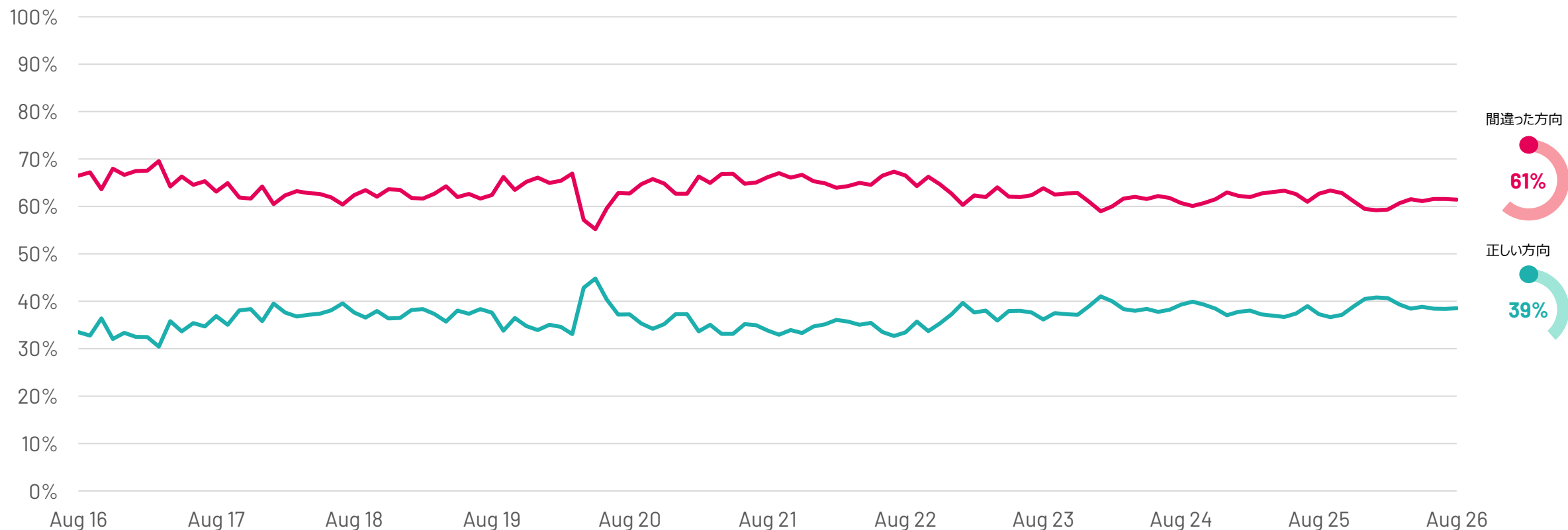


調査対象: 参加30か国の16~74歳の24,531名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年7月17日~2026年8月7日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

世界: 正しい方向/間違った方向

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。

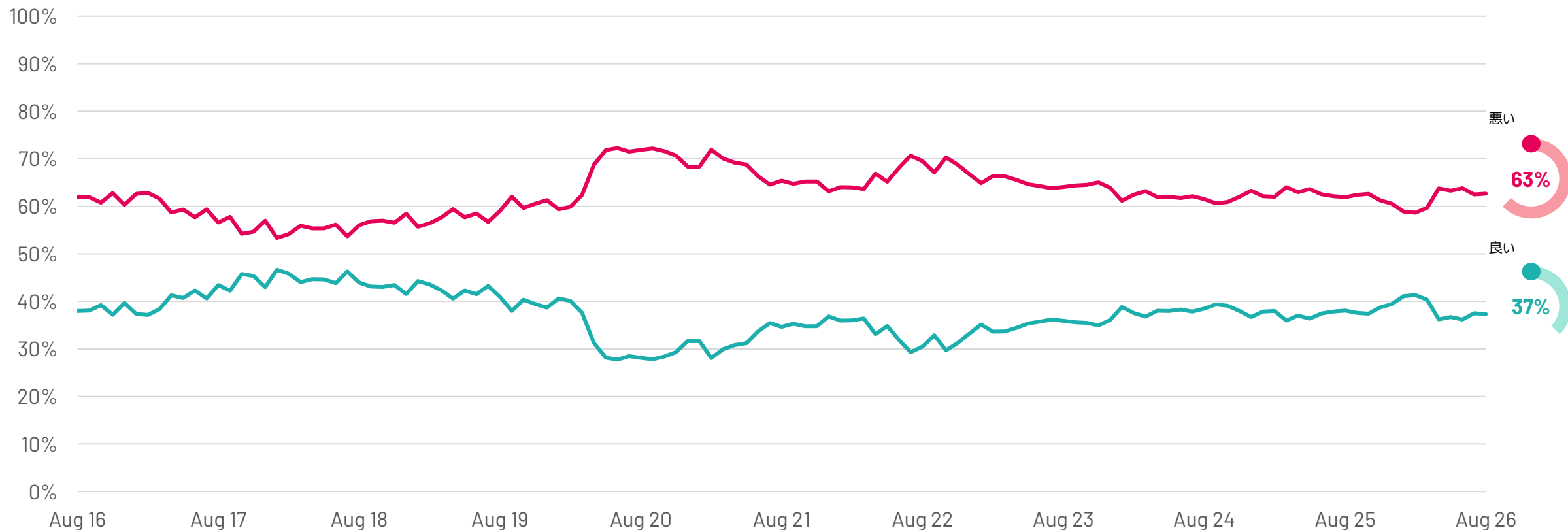


対象: 参加30か国の16〜74歳の24,531名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年7月17日〜2026年8月7日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

世界: 現在の経済状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。
(「とても良い」または「やや良い」と「とても悪い」または「やや悪い」の合計割合)



調査対象: 参加30か国の16~74歳の24,531名を対象とした代表性のあるサンプル(2026年7月17日~2026年8月7日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在の調査期間: 2026年8月

国別スポットライト: 英国

英国

2026年7月20日、アンディ・バーナムがダウニング街を歩き、英国の新首相に就任しました。新首相の就任当初によく見られるように、英国国民の間で前向きな見方がわずかに高まっています。今月、英国の「正しい方向に進んでいる」という評価は8ポイント上昇しましたが、依然として4人に1人(27%)しか、国の進む方向について肯定的な見方を示していません。西ヨーロッパの多くの国々で悲観的な見方が蔓延しており(フランスは自国の進む方向について最も否定的な見方が強い)、先月の英国における「正しい方向に進んでいる」との評価は、過去10年間

で2番目に低い水準でした(2022年11月の16%に次ぐ低水準)。

バーナム首相の就任を受け、我々は英国国民の目から見て最大の懸念事項が何であるかを調査しました。

英国では移民問題が最大の問題と見なされており、今月は36%がこれを問題視しています。過去12ヶ月間、移民への懸念は10人中4人前後で推移しており、7月には英国がこの問題について最も懸念が強い国としてランクインしました。

36%

の英国人が、移民問題を重大な問題だと考えています。

対象: 16～74歳の英国人から抽出した代表サンプル。
毎月約1,000名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

英国

対象: 16～74歳の英国人から抽出した代表サンプル。
毎月約1,000名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界
各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

英国のIpsos Strategy3に所属するマイケル・クレメンズ氏は、バーナム首相が就任して以来、一定の好評価を得ているものの、長期的な成果を上げるためには、今後大きな課題が待ち受けていると指摘しています。

「首相の交代は、与党である労働党に一息つく機会をもたらしました。アンディ・バーナム氏が就任して以来、世論調査では労働党が右派のリフォームUKを僅差で上回っています。

国民の気分にも上向きの兆しが見られ、国が正しい方向に向かっていると感じる人の割合は先月から8ポイント上昇しました。

しかし、この改善は、多くの英国人が抱く全体的な落胆ムードを和らげるには至っていません。人々はここ数年、未来への希望を失っていると感じており、この状況を是正できなかったことが、制度や政治に対する信頼を蝕む結果となっています。

国民の前向きな姿勢を取り戻し、比較的短期間で失脚した近年の首相たちの運命を避けるためには、アンディ・バーナム氏は、移民管理、医療、貧困、インフレといった、英国国民が長らく最も懸念している主要な問題について、目に見える進展を示す必要があるでしょう。」

[最新の英国世論調査については、こちらをご覧ください。](#)

英国サマリー: 2026年8月

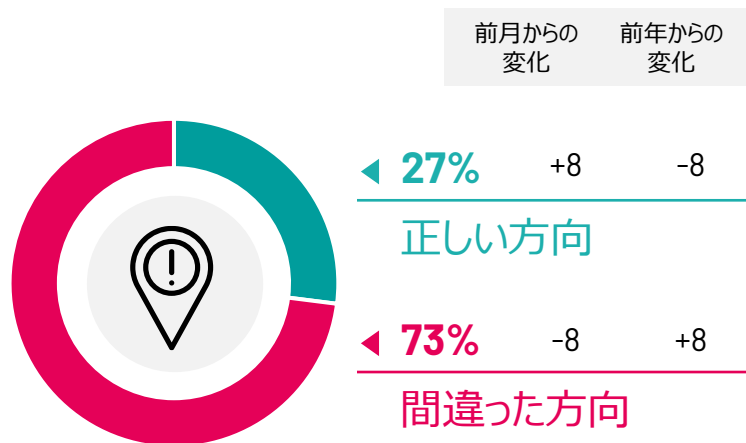
最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

		前月からの 変化	前年からの 変化
移民管理	36%	-6	-3
医療	32%	+1	-1
貧困と社会的不平等	29%	+5	+4
インフレ	29%	-3	-3
犯罪と暴力	22%	-4	-3

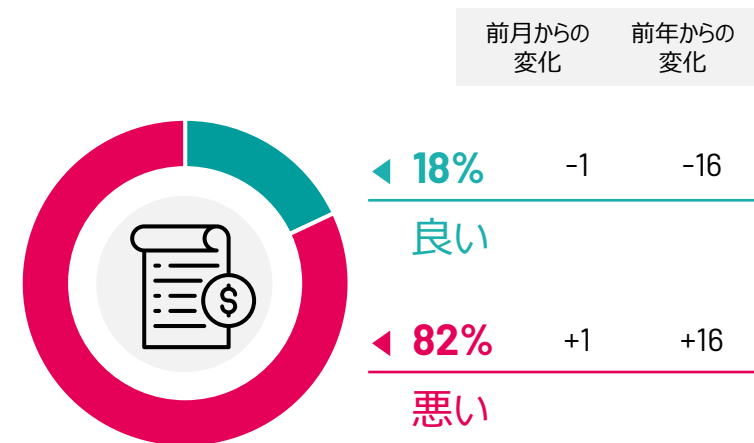
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



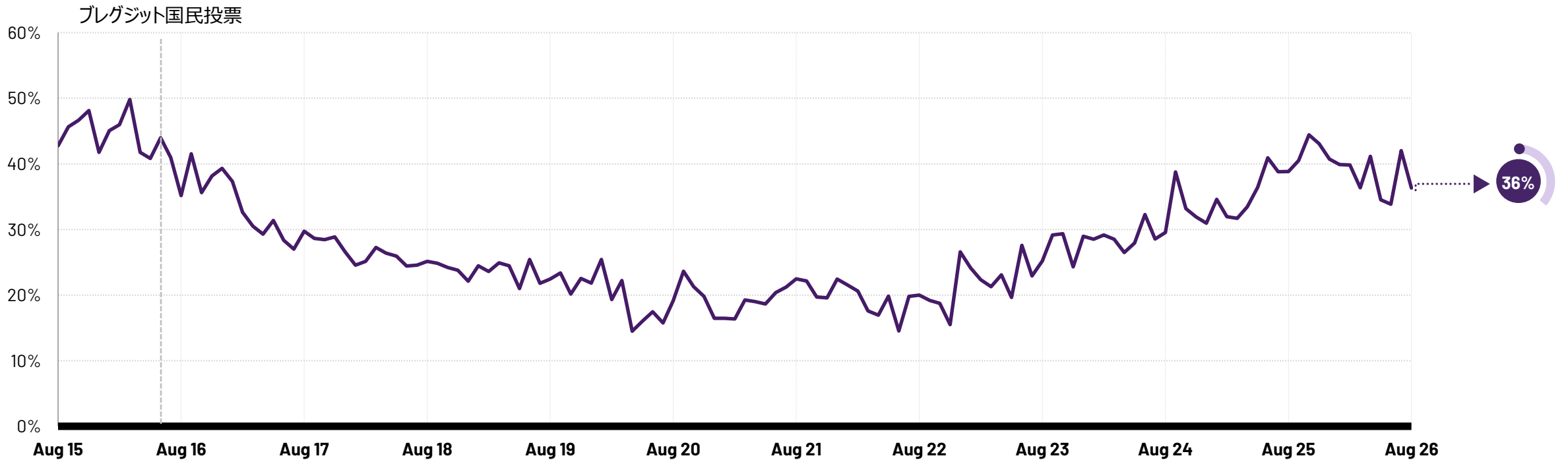
対象: 16〜74歳の英国人からなる代表性のあるサンプル。毎月約1,000名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

英国の移民管理への懸念: 2015年以降

Q:次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。移民管理のみ

移民管理



対象: 16〜74歳の英国人からなる代表性のあるサンプル。毎月約1,000名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

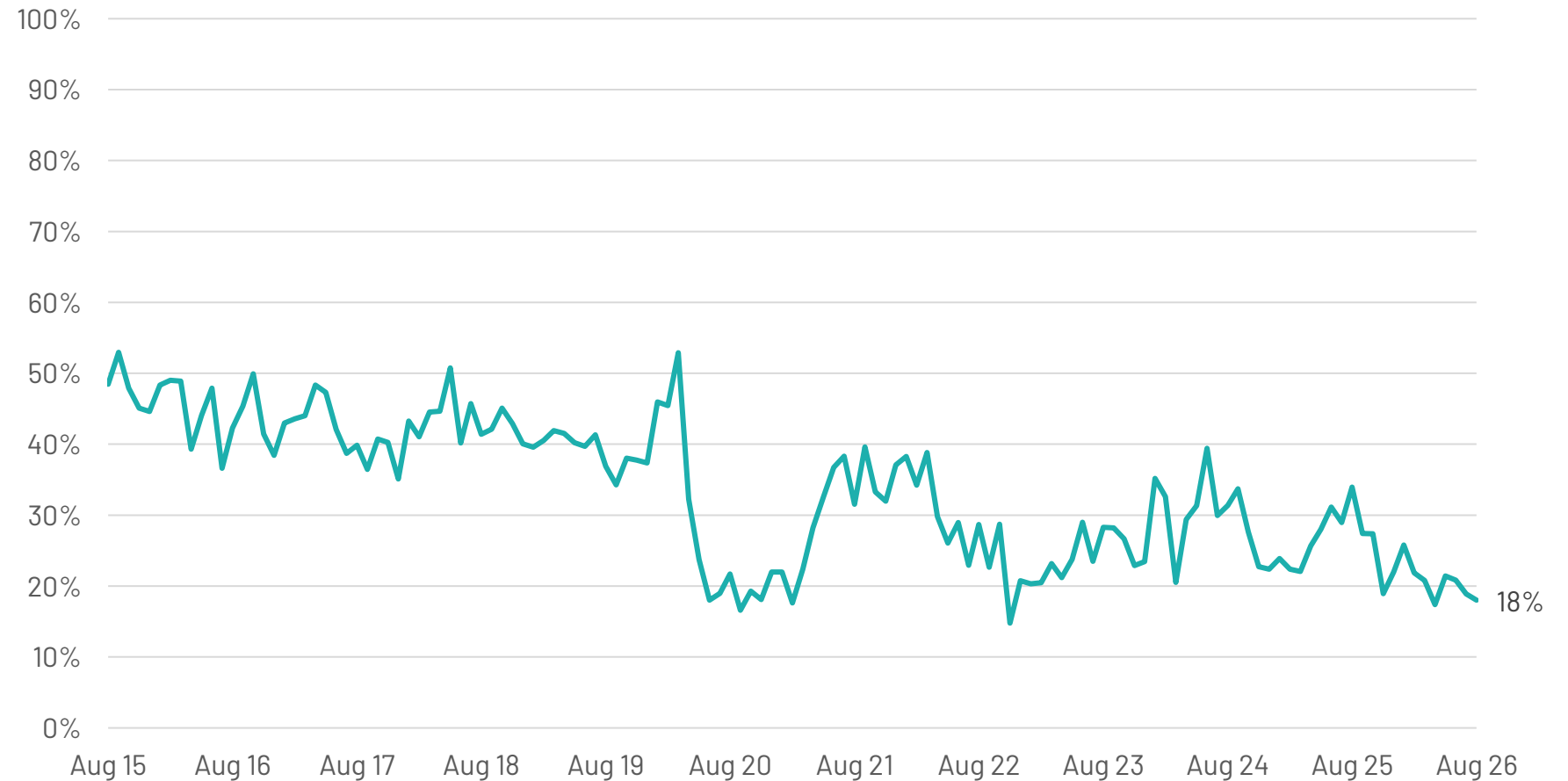
英国の経済 評価は良好

「とても良い」または「やや良い」と
回答した割合(%)

対象: 16～74歳の英国人からなる代表性のあるサンプル。毎月約1000名

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界
各国平均です。詳細については調査手法をご覧ください。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



調査手法

本調査は、2026年7月17日から2026年8月7日にかけて、イプソスが自社のオンラインプラットフォーム「Global Advisor」を用いて30か国を対象に実施した調査の結果です。本調査において、イプソスはインドでは18歳以上の成人500名、カナダ、アイルランド共和国、イスラエル、マレーシア、南アフリカ、トルコ、および米国では18～74歳、タイでは20～74歳、インドネシアとシンガポールでは21～74歳、その他すべての国では16～74歳を対象にインタビューを実施しました。

サンプルは、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、英国、インド、イタリア、日本、オランダ、スペイン、米国ではそれぞれ約1,000名、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ハンガリー、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、韓国、スウェーデン、タイ、トルコではそれぞれ500名で構成されています。

アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、カナダ、フランス、ドイツ、英国、ハンガリー、イタリア、日本、オランダ、ポーランド、韓国、スペイン、スウェーデン、および米国のサンプルは、75歳未満の一般成人人口を代表するものと見なすことができます。ブラジル、チリ、コロンビア、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、シンガポール、南アフリカ、タイ、トルコのサンプルは、一般人口に比べて都市部に居住する割合が高く、教育水準が高く、および/または経済的に裕福な層が多いです。これらの国々の調査結果は、その人口のうちよりネットに精通した層の見解を反映したものと捉えられます。

データは、各国のサンプル構成が最新の国勢調査データに基づく成人人口の人口統計学的プロファイルを最もよく反映するよう、加重処理されています。「世界各国平均」は、調査が実施されたすべての国および市場における平均結果を反映しています。これは、各国または各市場の人口規模に合わせて調整されたものではなく、全体の結果を示すことを意図したものではありません。

パーセンテージの合計が100にならない場合や、「差」が実際の結果より±1パーセントポイント多く/少なく見える場合は、四捨五入、複数回答、あるいは「わからない」や「回答なし」の回答が除外されたことが原因である可能性があります。

イプソスのオンライン調査の精度は、信頼区間を用いて算出されており、N=1,000の調査では±3.5パーセントポイント、N=500の調査では±5.0パーセントポイントの精度となります。イプソスによる信頼区間の使用に関する詳細については、イプソスのウェブサイトをご覧ください。



THANK YOU

CONTACT:

Joseph.Nadler@ipsos.com

VISIT:

www.ipsos.com/ja-jp